



虎の門病院 本院
〒105-8470 東京都港区虎ノ門二丁目2番2号
(03)3588-1111(代)

虎の門病院 分院
〒213-8587 川崎市高津区梶ヶ谷一丁目3番1号
(044)877-5111(代)

詳しくは虎の門病院ホームページまたは公式Instagramへ <https://www.kkr.or.jp/hospital/toranomon/>



理念

PHILOSOPHY

生命、人間としての尊厳及び権利を尊重することを基本とし、病院の持つ理念、機能に基づいて、患者さん並びに健康上のニーズにより当院を訪れた人々に、より良い看護ケアを提供すること

『より良い』ということの意味

- 1) 自分たちの看護能力(知識・技能・判断力)を高める努力
 - 2) 限りある諸資源(人的、物的、金銭的、時間等々)をいかに有効に活用するかという努力
 - 3) 部内、及び他部門との協調的努力
- 以上のような努力により、少しでも良いと考えられる看護を提供すること

目的

PURPOSE

1. 患者さんに24時間、安全で、より良い看護を提供したい
2. 患者さんには公平な看護を提供したい、看護師には業務量が公平になるようにしたい

目標

GOAL

1. 患者さんに適切な看護を提供する
2. 可能な限り、高水準の看護を志向する
3. 諸資源の有効な活用に努める
4. 他部門との協調を図る
5. 看護職員の教育・研究活動を推進する
6. 看護の発展に寄与する



CONTENTS INDEX

02. 看護部理念
04. 副院長・看護部長メッセージ
05. 虎の門病院の6つの特長
06. 教育・研修体制 概要
07. 新人教育
08. プライマリ・ナーシング教育
10. 教育構想とキャリアラダー
12. 専門性を高め、その先の看護へ
13. 専門性を深める教育
14. 職場環境・福利厚生
16. 採用情報
19. 交通アクセス

MESSAGE

副院長・看護部長メッセージ

「倫理観を備えた 自律した看護師」を 目指して

虎の門病院
副院長・看護部長
若本 恵子



副院長・看護部長として、看護部は主体性をもって時代のニーズに適応していく組織であり、生き生きと躍動感のある部門でありたいと考えています。積極的に仕事に取り組み、新しいことに挑戦する「発信する看護部」を目指しています。

人口動態が超高齢多死社会へ向かい、疾病構造が変わり、社会生活や個人としての多様性が拡がり続ける時代において、医療・看護の重要性は益々高まり、そのあり方もまた変化し続けています。そのような社会で、医療者として、看護師としてどのような役割を果たしていくかを、自ら考え判断し行動していける人材を育成していきたいと考えています。

看護師は病院のあらゆる部門、すべての職種と直接的協働、連携をしている唯一の存在だと思います。何故なら看護師は、患者さんを生活者として捉え、その方らしく生きることを支援する役割があるからです。その方の問題に応じて、病院内の各専門家が専門的な介入をすることに対して、必要な介助や支援、調整

などを継続的に行っているのです。患者さんを健康問題という側面だけではなく、社会生活を営む固有の存在として深く理解することができてこそ、この役割が果たせると考えています。しかし、多くの患者さんに対応していく中で、多様な個性を認め、その方らしさを大切にすることというのは、時に大変な困難を伴うこともあります。迷いや混乱の中、医療者として看護師として何をすべきかを判断する際の拠り所は、人を尊重し、その方にとっての最善を考える倫理観だと思います。

そのためには、看護師としてのアイデンティティを確立し、患者さん中心の看護が実践できる看護師の育成が必要です。当院では、卒後教育の重要性にいち早く注目し独立した看護教育部を45年以上運営してきた歴史があります。ひとりひとりの看護師が自ら学び続けるために、組織として支援する重要性を真に理解しているという自負も持っています。看護教育部が企画、運営しているプログラムは、座学の学習だけにとどまらず、今日の前にいる患者さんのケアに成果を発揮できる構成に

なっています。大事にしたいのは、単に学習するだけでなく、得た知識、技術を実践の場に適用させ、患者さんの抱える問題を少しでも解決に向けて、患者さんに対して結果を出すことだと考えています。そのためには、真摯に患者さんと向き合い、看護師として何をすべきかを自ら考え行動できる自律性を持った人材を育成していきたいと考えています。

看護という仕事は、患者さんの人生に深く関わり、人間の身体的、精神的弱さや脆さに向き合う仕事です。しかし、それと同時に人間の持つ強さや、果てしない可能性、美しさ、素晴らしさ、尊さにも触れられる奥深い意義を持った仕事だと思っています。また、看護師である自分自身の価値観や生き方を、看護を通して深く見つめ直す機会が得られる仕事だと思っています。

看護師という職業を選択した皆さん、この意義深くやりがいのある看護と一緒に実践していきましょう。「自分の家族・最愛の人を安心して任せられる病院」で。



STRENGTH

虎の門病院の
6つの特長

01/ プライマリ・ナーシング

患者さん中心の看護を実現するための看護方式。一人一人の患者さんの看護を、プライマリ・ナースが親身に、責任を持って展開し、患者さんへ質の高いケアや満足感をもたらしています。同時に、ナースの責任感や実践能力、職務満足度も向上します。

02/ 充実した院内教育プログラム

ナース個々の看護実践能力の向上を図り、患者さんにより良い看護を提供できるよう、看護教育部に専任のナースを配置し、院内教育プログラムを企画・実施しています。

03/ 適正な人員配置

患者さんには公平な看護を、ナースには公平な業務量を。この目的を達成するために、TNS (Toranomon Nursing System) というツールを使って各勤務帯、一日、週間、月間、さらには年間の人員配置を、綿密で客観的なデータに基づいて行っています。

04/ ラダーでステップアップ

ジェネラリストナース用のキャリアラダー、スペシャリストラダー、看護管理者のコンピテンシー・モデルを用いて、それぞれの役割に応じたステップアップを支援しています。ナース一人一人の頑張りが評価され、さらなる意欲につながる仕組みです。

05/ スペシャリストの相談・教育活動

専門看護師・認定看護師をはじめとしたスペシャリストが活動しており、各分野における質の高いケアを提供するとともに、現場での相談・教育活動を行っています。

06/ 他職種と協同・連携したチーム医療

専門看護師・認定看護師等のスペシャリストを中心に、他職種と協同・連携したチーム医療を行っています。部門や職種を越えたコミュニケーションが非常にスムーズな職場です。

【三交替勤務】日勤/8:00～16:45 準夜勤/16:00～24:30 深夜勤/0:00～8:30 【二交替勤務】日勤/8:00～16:45 夜勤/16:00～8:30

教育・研修体制

EDUCATION

院内教育で実力をしっかり付ける

成長を支える 手厚い プログラム

病気だけでなく、人をしっかりと見つめていく「患者さん中心の看護」を実践できるナースを育成するため、教育に力を入れています。

病院を挙げての手厚いサポートにより、研修やテスト、プリセプターからのアドバイスなど、多方面から学んでいきます。

また、全病棟で導入しているプライマリ・ナーシングをさらに深めるため、中堅ナースはプライマリ・ナーシングの研修を受講できます。

新人教育

新人コース

入職してから2年間の新人教育

入職後の2年間は、全員が新人コースを受講。ゆっくり確実に技術や知識を身につけられる体制です。この2年間は、看護の基礎を固めるきめ細やかなプログラムを用意しているので、日常必須の看護援助技術を確実に身につけ、自信を持って提供できるようになります。特に4月のオリエンテーションや技術体験研修は時間をかけて丁寧にしています。

また、1年目の1、3、6、12カ月目には部署での新人フォローアップ、その他部署を越えて新人同士が集う情報交換会などが開かれ、悩みや不安を相談しやすい環境です。新人のメンタル面もしっかりとサポートしています。2年目には、看護過程や看護倫理など、日頃の看護を振り返り、看護観を深め、ナースとして成長できる教育プログラムが準備されています。

基礎コース

受験型システムで習得度を確認

新人コースと並行して受講できるのがオンライン教育ツールを利用した基礎コース。eラーニングテストで知識の確認をしたり、シミュレーターや実際の現場で実技テストを行ったりすることで、看護技術の習得度を確認します。自己学習しながら自由に受験するシステムですので、自分のペースで進めることができます。

プリセプターシップコース

プリセプターとしての役割を理解

3年目以上のナースを対象にプリセプターシップコースを設けています。プリセプターがすべての責任を背負うのではなくチームで新人を育てていくことを学びます。



INTERVIEW



2019年入職

田村 梓

Azusa Tamura

2年間の新人教育プログラムは、一歩ずつ着実に看護師として成長できる大切な期間です。4月のオリエンテーションに始まり、技術体験研修や各部署でのフォローアップなどを通して、丁寧に基本技術を学ぶことができました。漫然とケアを実施するのではなく、事前に根拠や影響をしっかりと考え、自信を持って「患者さんのためになること」を提供できるようになったと感じています。また、新人が抱えやすい悩みや不安を相談できる環境が整えられていたことは心強かったです。例えば、「情報交換会」は別の部署の同期とも再会し、日々の悩みやうれしかったことなどを共有する、とても心安らく時間でした。

入職してしばらくは学生気分が抜けないこともありましたが、これから目指すべき看護師像を考えたり、プロとしての自覚や責任感を再確認したりしながら、同期の仲間と一緒に成長しています。



チーフナース

西原 江倫奈

Erina Nishihara

全国からスタッフが集まる環境と、スキルアップできる教育環境、サポート体制がしっかりしているところに魅力を感じ、就職先として検討しました。実際にインターンシップに参加したところ、全体的な雰囲気がよく、スタッフ間の連携が良く取れているのを実感しました。どのスタッフも笑顔で、患者さんへの関わり方が丁寧でした。自分もそのような関わりのできるナースになりたいと思いました。病棟に配属された私を担当してくれたプリセプター。いつも優しく声をかけてくれて、分からないところの勉強を一緒にしてくださいました。悩んでいるときは相談に乗ってくれるので、同じ勤務だとしても安心します。

プライマリ・ナースとして、患者さんにタイムリーに適切に関われるようになることが、私の現在の目標です。あるとき担当した患者さんが「ここまで関わってくれて、辛いときを支えてくれたから回復できた。感謝している」と言ってくれた時、本当にうれしかったです。同時に、この言葉から、自分が想像していた以上の苦しみを患者さんが感じていた事を知りました。患者さんの言葉や、ときには声にならない訴えにも敏感に耳を傾けられるようになりたいと、強く感じました。今後も患者さんの思いを大切にしたいと思っています。

EDUCATION

教育・研修体制

プライマリ・ナース教育

「患者さん中心の看護」を追求するために、一人の患者さんを一人のナースが、責任を持って看護展開するプライマリ・ナースを導入しています。プライマリ患者さんの看護計画、ケアの実施、評価を行い、患者さんを継続的にサポートします。自律性と責任感を持った看護を通して、患者さんのニーズを満たすと同時に、自己の看護観を深めます。

教育 プログラム

当院では、自律してプライマリ・ナースを実践するための教育プログラムを用意しています。入職後2年間は新人コースの位置づけですが、1年目の後半から担当の患者さんを受け持ち、先輩の手厚いサポートを受けながらプライマリ・ナースとしてのケアを始めます。2年目は、看護過程の研修など本格的なプライマリ・ナースへの準備期間を設けています。1年間を整理し直すところから徐々に自力で、一人の患者さんの看護計画を立てられるようになっていきます。4年目からはさらにプライマリ・ナース入門・中級・上級のコースを受講していきます。一連の教育プログラムは、自分のペースで成長していけるよう配慮されています。

入門コース

プライマリ・ナース としての基礎を学ぶ

プライマリ・ナース入門コースは、新人コース・基礎コースを修了した入職4年目以上のナースを対象とし、中堅ナースとして活躍するためのコースとなっています。文献学習グループワーク、合宿研修、実践グループワークを通じて、プライマリ・ナースとしての基礎を学ぶとともに、自分自身の看護観を発展させます。このコースを受講すると、「日々の看護が深まり、看護の楽しさが増す」という多くの声が聞かれる人気の高いコースです。

中級コース

アソシエイト・ナースの 役割を学ぶ

プライマリ・ナースの実践力を高めることに加えて、プライマリ・ナースが不在のときも看護が継続されていくようにアソシエイト・ナースとしての役割を学びます。アソシエイト・ナースの実践を通して、部署のスタッフにより影響を与え、プライマリ・ナースをチームで理想的な形に創り上げていく役割を担います。部署全体のプライマリ・ナースの問題点を解決する能力を幅広く身につけていきます。

上級コース

プライマリ・ナースの 指導者を育成

入門コース・中級コースの指導者となり、プライマリ・ナースを育成するための知識や能力を身につけます。リーダーとして組織のプライマリ・ナースの充実と発展に貢献していくためのプログラムが組まれています。また、従事領域に関する事例研究をまとめることで、看護の視点を広げると同時に、自己の看護観を高めていきます。



INTERVIEW



プライマリ・ナース
入門コース修了
竹田 千慧子
Chieko Takeda

プライマリ・ナース入門コース受講中は、ひたすら「本当に患者さんのためになることは何か」を考えて実践しました。間違った、と思うようなことがあっても、その出来事が逆に相手をより深く知るきっかけになったこともありました。正解は一つではない、ただただ自分らしく患者さんと向き合えばよいことに気づきました。チームが一丸となって同じゴールを目指しつつ、メンバー各自が個性や価値観を生かして関わっていけることがプライマリ・ナースの魅力だと思っています。チームとして看護を実践することは簡単ではありませんが、患者さんに対してより深いところで寄り添うこと、上手に他のスタッフと頼り合うことを意識しています。あくまで患者さんを中心に据え、その人のために皆が動くことで、一人では思いつかないようなアプローチも可能になっていると思います。



2018年入職
鈴木 美穂子
Mihoko Suzuki

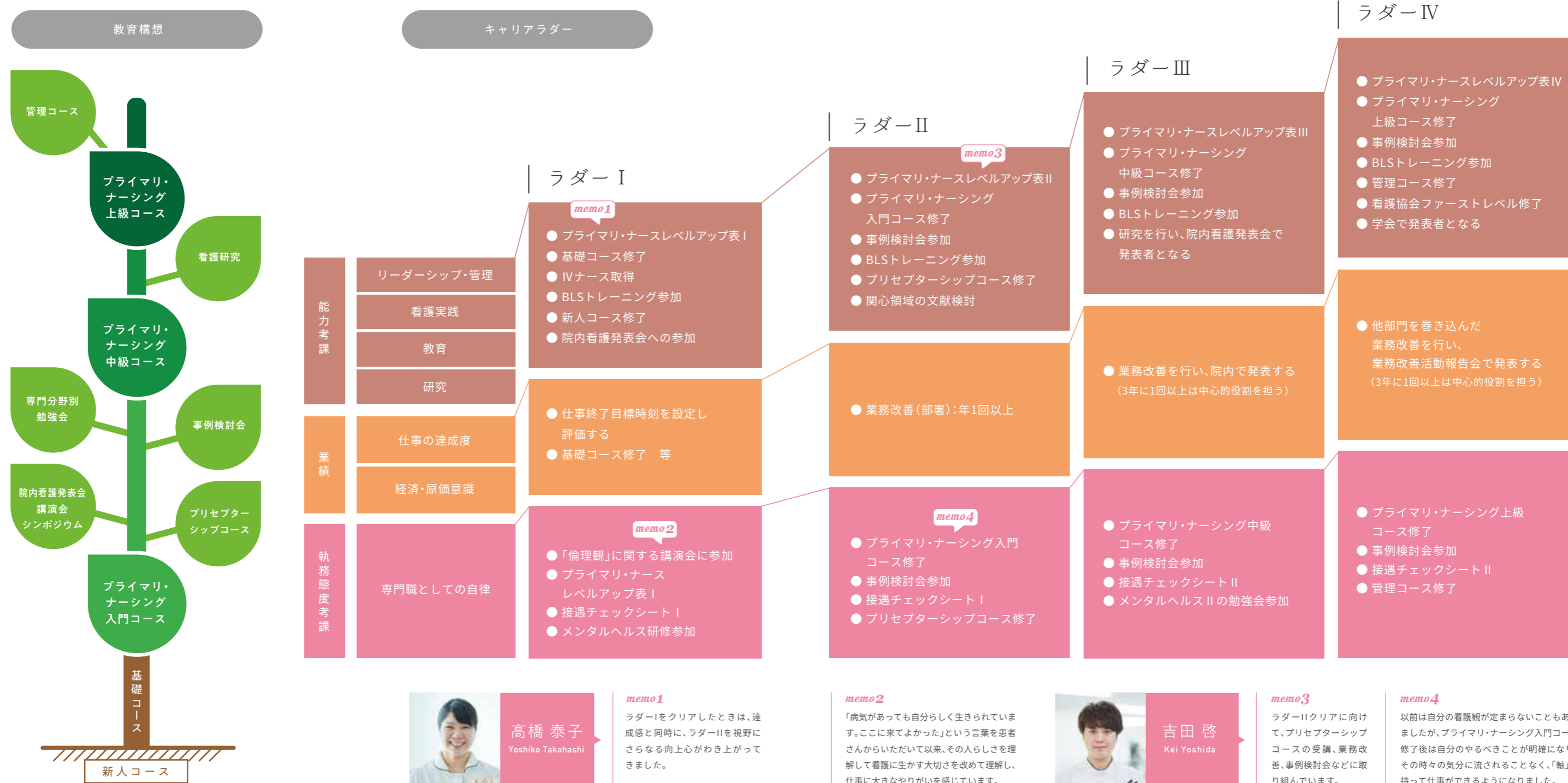
私の病棟では入職1年目の冬ごろからプライマリの患者さんを受け持ちますが、不安や疑問はそのつど先輩方が解消してくれるので、前を見て仕事に取り組み、成長していける環境です。長期入院のがん患者さんを担当したときは、「子どもたちにご飯を作ってあげたい」という希望があることを知り、先輩と相談しながら担当医に鎮痛薬の調整を依頼するとともに、クーリングなどの非薬物療法を行いました。その結果、日々強くなっていた疼痛が緩和され、退院しての外来治療となり、患者さんの希望をかなえることができました。このときプライマリ・ナースとしてのやりがいを強く実感できました。一緒に働いている先輩は「もし、私の家族が入院したら、こういう看護師に担当してもらいたい」と思うような方で、心から尊敬しています。私も笑顔をやさず、いつまでも初心を忘れずに働いていきたいです。

EDUCATION 教育・研修体制

教育構想とキャリアラダー

看護部の「教育構想」に基づいて、はしご(ラダー)をのぼるように着実にキャリアを向上させていく仕組みが「キャリアラダー」です。

次のステップが明確なので、目標を立てやすく、効果的にスキルアップできます。成長するにつれ、活動の幅が広がり深くなったりするため、仕事のやりがいも増えていきます。この仕組みを活用して、臨床実践能力、組織的役割遂行能力、教育・研究能力を発展させ、一人一人が専門職として成長するのを応援しています。



EDUCATION

教育・研修体制

専門性を高め、その先の看護へ

院内には専門看護師・認定看護師をはじめ、専門知識を生かして活動するナースが多くいます。患者さんに質の高いケアを提供するとともに、現場のスタッフからの相談や教育活動にも取り組み、知識や技術の向上を目指しています。



主な活動

- 専門分野における高度な看護実践を直接、患者さんに提供
- 現場のナースや他職種からの相談対応（コンサルテーション）、アドバイス、調整
- 勉強会や講演会を企画、開催し、ナースや他の医療者に知識を伝達
- 多職種と協働した組織横断活動の、中心的役割
- 専門外来の担当
- 研究、学会発表
- スペシャリストを目指す後進の育成

Specialist

がん領域

当院はがん診療連携拠点病院です。私たちスペシャリストナースは、がん領域での複雑で困難な現象に対して、専門的知識・技術を生かして取り組み、院内はもちろんのこと、地域のがん医療・ケアの向上を目指して、活動しています。

- がん看護専門看護師
- 乳がん看護認定看護師
- 緩和ケア認定看護師
- がん化学療法看護認定看護師

Specialist

慢性期・急性期

慢性疾患の患者さん、周手術期やクリティカルな状況にある患者さんに対し、専門的知識・技術を生かした高度看護実践を提供しています。また現場のジェネラリストナースが急性期・慢性期看護に関する問題を解決できるよう、様々な形で支援しています。

- 慢性疾患看護専門看護師
- 精神看護専門看護師
- 老人看護専門看護師
- 皮膚・排泄ケア認定看護師
- 透析看護認定看護師
- 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
- 手術看護認定看護師

Specialist

感染対策

感染対策は病院全体にとって重要な課題です。看護部のみならず、関連するすべての部門と連携をとりながら、感染対策の実践、教育、コンサルテーション、疫学調査、研究活動等を行っています。

- インфекションコントロールナース（感染制御学博士課程修了）
- 感染症看護専門看護師
- 感染管理認定看護師

INTERVIEW



精神看護専門看護師

林田 由美子

Yumiko Hayashida

夜間に激しいせん妄を起こした患者さんにうまく関わることができず、後悔が残った経験があります。今になって考えると、そのせん妄の発症は事前に予測できるものでしたが、当時の私は事後対応に追われるばかりでした。こうした経験から、患者さんに生じる精神医学的な問題について十分な知識を身につけ、自分のことだけでなく他の看護師もサポートできる存在になりたいと考え、精神看護専門看護師を目指すようになりました。不安でたまらず何度も電話確認をしてくる患者さん、死を目前にして「人はどのように死んでいくのか誰も教えてくれない」と苦悩する患者さん、患者さんの強い怒りに戸惑う看護師……。どうサポートしたらよいか、すぐに答えが見つからないこともあります。ともに悩み、寄り添い続けるなかで、その人が持つ強さ、たくましさを引き出すようにしています。そのカギは、看護師として本当の優しさや思いやりを持って関わることだと思います。そこが一筋縄ではいかないところであり、大きなやりがいでもあります。



感染症看護専門看護師

丸山 俊一郎

Shunichiro Maruyama

私は、MRSAを保有している患者さんからの「ばい菌扱いされているようでつらい」という言葉を聞いて、ハッとしました。病原菌が「悪者」であることは確かですが、病原菌を抱えた患者さんは「悪者」ではないのです。そして、「感染対策を万全に行うことはもちろんとして、保菌者の立場を思いやれる存在になりたい」と考えたことから、感染症看護専門看護師を目指すようになりました。感染症は、病原微生物が目には見えないことや、人から人へ伝播する可能性があるという特徴から、人によって考え方や対応に差が生じやすい疾患です。病院や地域社会では、この「差」があることにより、不安や混乱がもたらされることも少なくありません。この「差」を理解し、それをできるだけ埋めるように働きかけていくことが、感染症看護専門看護師の重要な役割の一つだと考えています。リスクを必要以上に恐れて過剰な対策を講じることも、リスクを過少に見積もって対策が不足することも問題です。「過不足のない感染対策」の実現に向けて、日々頑張っています。

専門性を深める教育

事例検討会

困難事例を幅広い視点で解決する

実践で困難や問題を抱えている事例について、部署を越えたメンバーと深く検討します。倫理的課題、ナースが感じた異和感などの感情、家族看護、他職種との連携課題など、幅広い角度で一つの事例を検討します。部署や経験年数も様々な人たちと話し合うことで、看護の視野が広がります。

講演会、院内看護発表会

看護の最新情報、臨床での成果を共有する

講演会は、そのときの最新のトピックを選択し、その分野について院外で活躍する講師を招いて毎年開催しています。院内看護発表会は、グループまたは個人の看護研究、業務改善、看護事例や文献レビューのまとめなどを発表し、成果と看護に関する最新情報を共有できる有意義な会です。

スペシャリストによる勉強会

集中コースで、専門分野の知識・技術を究める

専門看護師が中心となって各種「集中コース」を開講しています。がん化学療法集中コース、感染対策集中コースなど。全回受講すると、その分野の認定証が授与されます。高度化・複雑化していく専門知識を、その分野の専門家の指導を受けながら系統的に学ぶことができます。

看護研究指導

講師の指導を受けながら臨床課題を研究する

臨床は研究課題の宝庫です。グループまたは個人の関心のあるテーマの研究を、院外講師（博士号または修士号保有者）による研究指導を1年間受けながら進めていきます。研究の成果は、院内での発表はもちろん、学会で発表したり、専門誌に投稿したりすることを目指します。

管理コース

第一線の看護管理・監督者を目指す

看護現場の第一線で活躍できるよう、管理・監督者の役割、リーダーシップ、部下育成、チーム作り等について学びます。担当する部署の長所や強みを引き出しつつ、短所はカバーしたり補強したりすることで、部署全体が患者さん中心の看護を実践できるように導く力を身につけます。

ENVIRONMENT

職場環境

本院

国家公務員共済組合連合会の中央病院として設立。最先端の医療機器を用いた超急性期医療を核として、日本初の治療をいくつも確立し、常に日本の医療界をリードしてきました。地域とのネットワークももち、総合的な医療サービスを展開しています。地域がん診療連携拠点病院、東京都肝疾患診療連携拠点病院、東京都脳卒中急性期医療機関、外国医師臨床修練指定医療機関、骨髄移植認定施設など、多くの認定を受けています。



最先端の医療機器を完備し、高度な急性期医療を提供している。



1日の平均外来患者数は約2,800人。全国から患者さんが訪れる。



年間の手術件数は約8,000件。高度の技術を要する手術を安全に実施できる体制を整備。

分院

慢性疾患治療センターとして開院。現在は高度急性期の対応も行っています。本院とは一体的に運営されており、職員は本院と分院を行き来して医療にあたっています。職員の待遇、教育等はすべて本院と同じ。強みである慢性期医療においては、遺伝子レベルの診断、国内随一の最先端治療も多く行っており、全国的な高評価はもちろん、地域との緊密な連携も実現。都心郊外という立地柄、広々とした空間に恵まれていることも魅力です。



広い院庭は患者さんや職員の癒しの空間。納涼祭やホテル観賞会なども行われる。



充実したリハビリ施設を完備。患者さんのニーズに合わせたリハビリプログラムを実施している。



カーテンで仕切っても、4人室の患者さん全員に窓がついている構造。

WELFARE

福利厚生

職員が心身ともに健康に、安心していきいきと仕事に取り組める環境を整備しています。オンの日は、やりがいをもって仕事にまい進。オフの日はしっかりリフレッシュし、仕事もプライベートも充実した日々を過ごしてください。

01

全国の福利厚生施設が利用可能

KKR®(国家公務員共済組合連合会)ホテルズ&リゾートの施設が全国に展開されており、国家公務員共済組合員料金が適用されます。宿泊、レジャー、婚礼、宴会に幅広く利用できます。



KKR ホテル東京

03

職種の垣根を越えたサークル活動

バスケットボール部をはじめ、バドミントン部・マラソン部・軽音楽部・華道部・野球部・二輪クラブ・サッカー部など、15種のクラブがあります。様々な職種が男女問わず集結して活動を楽しんでいます。



バスケットボール部

05

国内外の文献も利用可能な図書室

国家公務員共済組合連合会の中央図書室が、本院建物内にあります。分院もオンラインでつながっています。看護や医学に関する、国内外の数多くの文献が、オンラインで閲覧可能です。



中央図書室

02

快適に過ごせる看護師宿舎

近隣にワンルームマンションタイプの宿舎を完備。オートロック式の玄関、管理人24時間常駐だから、セキュリティ面は安心。完全個室でプライバシーを保ちつつ、談話室などの共有スペースで同僚との交流も楽しめます。



寮室内

04

職員食堂もあるので便利

定食、麺類、どんぶり、カレーライスなどがあります。院内にあるので便利、しかも美味しいと評判。昼食は、仕事の合間の大切な癒しの時間です。



職員食堂

06

育児との両立をサポートする院内保育所

子供を持つ職員が安心して働けるよう、院内保育所を設けています。月極と一時利用、夜勤時の夜間保育も行っています。子供たちにとっても、親御さんがすぐ近くにいるから安心です。



院内保育所

令和3年5月25日

就職を希望される皆様へ

虎の門病院

看護職員採用試験に関する一部変更のご案内

この度は当院の看護職員にご関心をお寄せいただき誠にありがとうございます。

標題の件について、当院の病院説明会などでも予めご案内しておりますが、再度、下記の通りご案内いたします。

2022年度採用の看護職員採用試験について、以前、パンフレットや看護部HPに「作文・適正検査」、「各試験後、2週間以内に郵送いたします。」との記載がありましたが、採用試験は「小論文」、また、合否については「7月中旬頃に郵送いたします」と変更のご案内をしておりますので、何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。

なお、面接と面談については変わらず実施いたします。

以上

RECRUIT

採用情報

採用までの流れ

応募手続

詳細は募集要項の応募手続欄をご確認ください。

試験案内
郵送

採用試験

各採用試験日の応募締切日までに、エントリー、そして、履歴書等の応募書類を提出された方に、採用試験日当日のご案内を郵送いたします。

作文、適性検査、面接を行います。

合否結果
通知

各試験終了後、2週間以内に郵送いたします。

承諾書及び
健康診断書の返送
合格者のみ

承諾書は、合格通知到着後7日以内に必ずご返送ください。また、健康診断書は指定の期限内にご返送ください。

説明会・インターンシップ・採用試験日程

看護職員・夜勤専門看護職員を目指す方へ

採用試験

応募に関する詳細は、募集要項をご確認ください。

日程			会場
第1回		5月22日(土)	虎の門病院 本院
第2回	2021年	6月12日(土)	
第3回		7月3日(土)	

※ 募集定員に達した場合は、採用試験を中止いたします。試験の開催状況については当院看護部サイトをご覧ください。なお、試験の開催状況は、看護部サイト更新上タイムラグが発生します。ご応募いただいた際に既に採用試験を中止している場合がございますので、予めご了承ください。

※ 応募者多数の場合は、希望の試験日で受験いただけない場合もございますので予めご了承ください。

病院説明会

公式Instagramをご確認ください。

日程			会場
第1回		3月13日(土)	WEB開催
第2回	2021年	4月17日(土)	
第3回		6月26日(土)	

病院合同説明会

下記の日程でリアルな合同就職説明会やWEB合同就職説明会に参加いたしますので、各社HPをご確認いただき、是非、当院のブースにお越しください。

開催地	2021年日程	会場名
WEB	1月23日(土)	WEB合同就職説明会(マイナビ)
東京	1月31日(日)	水道橋プリズムホール(マイナビ)
WEB	2月13日(土)	WEB合同就職説明会(ナース専科)
東京	3月6日(土)	ベルサール渋谷ガーデン(マイナビ)

インターンシップ

インターンシップを開催する場合は、当院看護部サイトまたは公式Instagramに掲載いたします。

採用試験・病院合同説明会のお問い合わせ先
TEL.03-3588-1111(代)
職員課人事係 内線3780

病院説明会・インターンシップ・院内見学のお問い合わせ先
TEL.03-3588-1111(代)
看護教育部 内線3242

病院説明会・インターンシップ参加のお申し込みは
公式Instagramから



募集DATA

看護師募集要項

募集内容	
募集人員	200名
応募資格	近く養成機関を卒業見込の方、または既卒の方で看護師の資格のある方
勤務時間	【三交替勤務】(日 勤) 8:00~16:45 (準夜勤) 16:00~24:30 (深夜勤) 0:00~8:30 【二交替勤務】(日 勤) 8:00~16:45 (夜 勤) 16:00~8:30
勤務場所	本院(東京都港区)または分院(神奈川県川崎市高津区) ※本院・分院間は異動があります。
応募手続	
応募方法	① エントリーフォームへの入力と送信 https://req.qubo.jp/toranomon/form/recruit01からログインしていただき、エントリーフォームの入力・送信を行ってください。 ② 上記①のエントリー後、下記の応募書類を提出(郵送またはご持参ください) 1. 自筆履歴書(写真貼付) 2. 成績証明書 ※看護系の学部・学校に2カ所以上在学された方はそれぞれの成績証明書が必要になります。 ※既卒者で既に免許を取得済みの方でも、成績証明書は必要になります。 ※履歴書に必ず面接希望日をご記入ください。なお、応募者多数の場合はご希望に沿えない場合がございます。 ※履歴書はWEBからダウンロードしてプリントアウトしたものを利用できます(A4でプリントアウトしてください)。
応募書類提出先	〒105-8470 東京都港区虎ノ門2-2-2 虎の門病院 職員課人事係 TEL:03-3588-1111(代) 内線:3780
応募締切	各採用試験日の2週間前必着 (例)2021年5月22日(土)の試験を希望であれば2021年5月7日(金)必着

待遇 ※準夜勤月4回、深夜勤月4回の場合の概算金額

給与	2020年度実績	基本給	夜勤手当等	合計
看護師	4年制卒	261,120円	40,864円	301,984円
	3年制卒	250,160円	40,360円	290,520円

昇給	定期昇給 年1回
賞与	年2回 4.39カ月(2020年度実績)
休日・休暇	変則週休2日、年次休暇、夏期・年末年始休暇、慶弔休暇 ほか

諸手当	
通勤手当	定期代実費支給(1カ月分を55,000円までとし、半年分ごと支給) 準夜タクシー代支給あり
住宅手当	家賃により最高28,000円まで支給
その他	時間外手当、特殊勤務手当、扶養手当等
加入保険	1年目は「健康保険・厚生年金」 2年目以降は「共済組合(国家公務員と同じ年金制度、健康保険の制度)」
被服	ユニフォーム、ナースシューズ貸与

所属	宿舍名	宿舍費	定員/面積	通勤
本院	コーポラス葦手	38,000円	1名/18㎡	4分(徒歩)
	コーポラス麻布			30分(電車/徒歩)
分院	コーポラスすすかけ			5分(徒歩)

※全施設ワンルームマンションタイプ(ユニットバス・トイレ・キッチン・エアコン・シングルベッド・机付)

夜勤専門看護師募集要項

募集内容	
募集人員	50名
応募資格	看護師の資格のある方 40歳まで
勤務時間	【三交替勤務】(準夜勤) 16:00~24:30 (深夜勤) 0:00~8:30 【二交替勤務】(夜 勤) 16:00~8:30
出勤日	【三交替勤務】月15回以上または月10回以上勤務可能な方 (準夜および深夜を合わせても可能) 【二交替勤務】月8回以上勤務可能な方
勤務場所	本院(東京都港区)または分院(神奈川県川崎市高津区)
応募手続	(郵送にてご応募ください)
応募書類	① 自筆履歴書(写真貼付) ② 既卒の方は免許証の写し、卒業見込の方は成績証明書 ※履歴書送付の際、履歴書に必ず面接希望日をご記入ください。 なお、応募者多数の場合はご希望に沿えない場合がございます。
応募書類提出先	〒105-8470 東京都港区虎ノ門2-2-2 虎の門病院 職員課人事係 TEL:03-3588-1111(代) 内線:3780
応募締切	各採用試験日の2週間前必着 (例)2021年5月22日(土)の試験を希望であれば2021年5月7日(金)必着

待遇 ※三交替:月15回の勤務の場合

経験	準夜		深夜	
	月額	1回分	月額	1回分
初任給	259,935円	17,329円	284,700円	18,980円
経験3年	282,375円	18,825円	309,105円	20,607円
経験5年	294,000円	19,600円	321,780円	21,452円

賞与 年2回(1回につき115,000円前後、ただし出勤日数による)
※経験年数により異なります。ただし10年が上限。

休日・休暇 契約勤務回数(月単位)を守れば、各自の都合に合わせて
休日を選べる。年次休暇 ほか

諸手当	
通勤手当	定期代実費支給(1カ月分55,000円まで) 準夜タクシー代支給あり
加入保険	健康保険、厚生年金、雇用保険(月15回以上勤務の方のみ)
宿舍	入寮可
被服	ユニフォーム、ナースシューズ貸与

RECRUIT

採用情報

募集DATA

■ 助産師募集要項

募集内容	
募集人員	10名
応募資格	既卒の方で助産師の資格のある方
勤務時間	【常勤(三交替)または夜勤専門】 (日 勤) 8:00~16:45 (準夜勤) 16:00~24:30 (深夜勤) 0:00~8:30
勤務場所	本院(東京都港区)
教育体制	看護の基本を学んだうえで、さらに助産師としての専門性を積み上げる教育方針です。 ○看護師と共通の教育プログラム ○プリセプター制 ○日本看護協会の「新卒助産師研修ガイド」「助産師のクリニカルラダー(助産実践能力習熟段階)」に沿った個別的教育 ○日本赤十字社医療センターの研修に参加する機会もあります
応募手続	
応募方法	① エントリーフォームへの入力と送信 https://req.qubo.jp/toranomon/form/recruit01 からログインしていただき、エントリーフォームの入力送信を行ってください。 ② 上記①のエントリー後、下記の応募書類を提出(郵送またはご持参ください) 1. 自筆履歴書(写真貼付) 2. 成績証明書 ※助産師課程、看護師課程、それぞれの成績証明書が必要になります。 ※看護系の学部・学校に2カ所以上在学された方はそれぞれの成績証明書が必要になります。 ※既卒者で既に免許を取得済みの方でも、成績証明書は必要になります。 ※履歴書に必ず面接希望日をご記入ください。なお、応募者多数の場合はご希望に沿えない場合もございます。 ※履歴書はWEBからダウンロードしてプリントアウトしたものを利用できます(A4でプリントアウトしてください)。
応募書類提出先	〒105-8470 東京都港区虎ノ門2-2-2 虎の門病院 職員課人事係 TEL:03-3588-1111(代) 内線:3780
応募締切	常勤助産師:各採用試験日の2週間前必着 (例)2021年5月22日(土)の試験を希望であれば2021年5月7日(金)必着 夜勤専門助産師:随時受け付けております。 面接日時は、個別にご連絡します。

待遇 ※1:経験2年(準夜勤4回+深夜勤4回)の概算金額 ※2:経験5年の概算金額			
給与(2019年度実績)	基本給	夜勤手当等	合計(月額)
常勤助産師※1	275,600円	41,508円	317,108円
夜勤専門助産師※2	準夜1回(8時間) 19,600円 深夜1回(8時間) 21,452円		287,364円 (準夜勤7回+深夜勤7回行った場合)
昇給	常勤助産師:定期昇給年1回 夜勤専門助産師:経験年数により上限10年まで昇給		
賞与	常勤助産師:年2回 4.39カ月(2020年度実績) 夜勤専門助産師:年2回 出勤日数による。 (月15回勤務者の場合、1回につき115,000円前後)		
休日・休暇	常勤助産師:変則週休2日、年次休暇、夏期・年末年始休暇、慶弔休暇 ほか 夜勤専門助産師:契約勤務回数(月単位)を守れば、各自の都合に合わせて休日を選べる(前月初旬までに申告)。年次休暇 ほか		
諸手当			
通勤手当	定期代実費支給(1カ月分を55,000円までとし、半年分ごと支給) 準夜タクシー代支給あり		
住宅手当	常勤助産師:家賃により最高28,000円まで支給		
その他	時間外手当、特殊勤務手当、扶養手当 等		
加入保険	常勤助産師:1年目は「健康保険・厚生年金」 2年目以降は「共済組合」(国家公務員と同じ年金制度、健康保険の制度) 夜勤専門助産師:健康保険、厚生年金、雇用保険(月15回以上勤務の方のみ)		
宿舎	入寮可		
被服	ユニフォーム、ナースシューズ貸与		



ACCESS

交通アクセス

■ 本院周辺マップ

〒105-8470 東京都港区虎ノ門2丁目2番2号
TEL:03-3588-1111(代)



- 銀座線「虎ノ門」駅 出口3より 徒歩6分
- 日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅 出口A2より 徒歩3分

■ 分院周辺マップ

〒213-8587 川崎市高津区梶ヶ谷1丁目3番1号
TEL:044-877-5111(代)



- 東急田園都市線「梶ヶ谷」駅より 徒歩10分
- 東急田園都市線「宮崎台」駅より 東急バス「虎の門病院分院」行き5分

